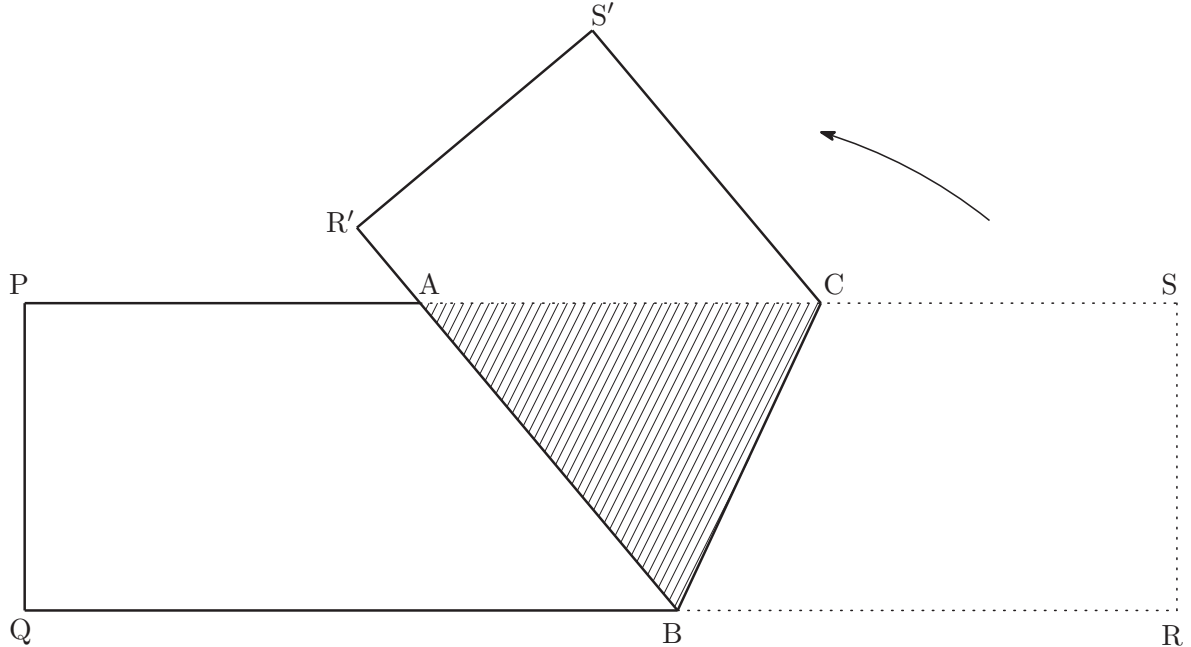


2.5.3 紙テープで数学

有名な教材ですね。学校図書では問いの問題で取り上げられています。若い先生方にぜひ教材として取り上げて欲しくて書きました。A4の紙を裁断機で切って紙テープとして配ってそれを折り、重なった部分の $\triangle ABC$ がどんな三角形になるのかを考える授業です。



「なぜ重なった部分の三角形は二等辺三角形になるのだろうか？」という発問を主発問とします。前半の手先を動かしての操作活動，後半の論証の知的活動，いい教材だと思います。もちろんこのことを証明するためには，この教材の前に2角が等しい三角形の性質を学習しておく必要があります。

または，この教材を通して重なった部分の三角形がどうして二等辺三角形になるのかを考えることによって，角の関係に気づかせ，2角が等しい三角形は二等辺三角形といえるのかを学習してもいいと思います。

のりを持参させ，ノートに図を書く代わりに紙テープを貼れば問題図のできあがりです。板書は書くのではなく，模造紙を2つに切った物を貼り合わせて大きな紙テープ模型で生徒の意欲をかきたてます。

